

かがやき

Vol. **40**
2025.6.25
発行

豊岡市・豊岡市人権教育推進協議会

すべての施策に多様性の視点を取り入れ、あらゆる場に多様な人々が参画する
「多様性を受け入れ、支え合うまちづくり」を推進していくために

「豊岡市多様性推進方針」を策定しました（2025年3月）。

豊岡市多様性推進方針

基本理念
命への共感に基づいて、だれもが多様なちがいが(ダイバーシティ)を理解し、公平・公正(エクイティ)に扱われ、
一体感を持って組織・社会に包摂(インクルージョン)されるまちづくり

取組の視点1
「ちがいが」を理解・尊重し、
無意識の偏見・思い込みに基づき行動を変えます
配慮したい「ちがいが」
性別・年齢・国籍・宗教・障がい等
無意識の偏見・思い込みへの気づきと行動変容

取組の視点2
不利益をなくし、公平・公正を目指します
不利益をなくす
平等だけでなく公平・公正
「ちがいが」の認識
受入れの類型

取組の視点3
だれもが包摂され、
多様性や寛容な態度がまちに新たな力を生み出します
安全・安心な居場所
対話・交流の場
多様性や寛容な態度が
イノベーションを生み出す
共生
変化する
同化
受け入れない
受け入れる
排除
変化する
変化する
変化する

このイラストは、HDC (interculturalinstitute.org / madewithangels.com) のイラストを参考に作成しています。



▲豊岡市多様性推進・ジェンダーギャップ対策検討委員会・
庁内検討委員会の様子

目次

多様性推進方針・研修講師の派遣とDVDの貸出	2ページ
人権作品(標語・ポスター・こころの詩)の募集	3ページ
「人権講演会・人権音楽とお話のつどい」のお知らせ	4ページ

無意識の偏見・思い込み（アンコンシャス・バイアス） はありませんか？

シーン：ある職場にて、男性社員・中村さんが子どもの迎えについて話す

中村さん：

「今日は保育園のお迎えがあるので、
定時で失礼します」

上司：

「えっ、中村くんが？奥さんじゃなくて？」

中村さん／心の声：

「(育児は女性の仕事って思われてる…?)」



職場でありがちなアンコンシャス・バイアスを描いています。

このようにアンコンシャス・バイアスは、誰もが持っていて日常にあふれています。過去の経験や見たり聞いたりしたこと、育ってきた環境などの影響を受けて、自然に培われていくものであり、それ自体に良し悪しはありません。

ただ、そこから生まれる言動や行動は相手を傷つけたり、キャリアなどを制限してしまう可能性があるため、注意が必要です。

無意識の思い込みに気づき、多様な価値観を尊重する姿勢を大切にしましょう。

豊岡市内で開催される人権学習会・研修会に、
「講師の派遣」「DVDの貸出」をしています。ぜひご活用ください。

無料

講師を派遣します

※豊岡市が委嘱した講師

派遣要件

- ・開催場所 豊岡市内
 - ・参加人数 概ね 10名以上
- ※テーマや内容など、ご相談ください。

テーマ例

「だれもが認め合って暮らせる社会へ～男女共同参画～」
「みんなが幸せを感じる社会を！」
「道徳心を大事にしよう
～人にやさしく 自分にきびしく～」
「肯定的な人間関係を基盤にした社会づくりを
目指して～争いの歴史から見えてくるもの～」

DVDを貸出します

最新の人権啓発DVD

「あなたのいる庭」(35分)

テーマ

社会におけるこどもの人権
～こどもが安心して暮らせる社会の実現を
めざして～

※その他の人権啓発DVDは二次元コードから



2025年度人権啓発事業

※日程・内容が決まり次第、市HPに掲載します。

市HP：<https://www.city.toyooka.lg.jp/kurashi/shogaisports/1005794/1019454/index.html>



人権作品（標語・ポスター・こころの詩）の募集

主催：豊岡市 豊岡市人権教育推進協議会

テーマ

- 身の回りの生活の中で、
人権尊重のあり方を考えたもの
- 「差別」や「いじめ」について正しく認識し、
その解消方法を考えたもの
- 思いやる心を育て、
人権が尊重される社会の実現をめざすもの

標語

- ①応募対象者
 - 市内の小・中・高校生及びPTA会員
 - 一般の方（市内在住、在学、在勤の方）
 - ②作品の提出先
 - 小・中・高校生及びPTA会員
→所属の学校
 - 一般の方
→多様性推進・ジェンダーギャップ対策課
または各振興局地域振興課
- ※住所、氏名を明記してください。

応募締切 **9月4日(木)**

※作品は1部門につき1人1点まで、未発表のものに限ります。

ポスター

- ①応募対象者 市内の小・中学生
- ②作品の基準
 - 用紙 四つ切画用紙
 - 着色具は自由（絵の具、クレヨン等）
 - 作品裏面に学校名、学年、氏名を記入
- ③作品の提出先 所属の学校

こころの詩

- ①応募対象者 市内の小・中学生
- ②文字数 100～150字程度
- ③作品の提出先 所属の学校

結果発表 人権啓発誌「かがやき」第41号（10月25日発行）
表彰式 「市民ふれあいのつどいパート2」12月6日（土）13：00～ 豊岡市民プラザ
巡回展示 表彰式会場、各庁舎等で実施予定
問合せ 豊岡市多様性推進・ジェンダーギャップ対策課 TEL0796-23-0341

人権について困ったことがあれば、ひとりで悩まずにご相談ください

—— LINEで相談できる！ ——
LINEじんけん相談

ひとりで悩んでいませんか？
悩んでいるあなたの
力になります！

開設日時：月曜日～金曜日（祝日・年末年始除く）
午前8時30分～午後5時15分

相談方法



←こちらからLINE公式アカウント「法務局LINEじんけん相談」を
友だち登録してご相談ください。



@linejinkensoudan ← 検索ID

※混雑時は、対応できなかったり、応答までに時間を要することがあります。
改めて相談するか、電話又はメールによる相談窓口を利用してください。

●その他の相談窓口

相談無料・秘密厳守

様々な人権問題についての電話相談		
みんなの人権110番 平日8：30～17：15	TEL	0570-003-110
いじめ・虐待など子どもの人権についての電話相談		
子どもの人権110番 平日8：30～17：15	TEL	0120-007-110
家庭内暴力など女性の人権についての電話相談		
女性の人権ホットライン 平日8：30～17：15	TEL	0570-070-810
日本語を自由に話せない方のための電話相談		
外国語人権相談ダイヤル 平日9：00～17：00	TEL	0570-090-911
10か国語対応 Foreign-language Human Rights Hotline Weekdays 9：00 through 17：00		
インターネットによる人権相談窓口		
インターネット人権相談 Counseling on the Internet	URL	https://www.jinken.go.jp
①相談フォームに必要事項を入力、送信 ②最寄りの法務局から後日メールまたは電話により回答		



市民ふれあいのつどいパート1

手話通訳

要約筆記

一時保育あり

開場12:30

2025年 **8月23日(土)** 13:00~15:50

豊岡市民プラザ ほっとステージ (アイティ7階)

事前申込必要

定員 **250人**

入場無料



第1部

人権講演会

13:00~14:30

テーマ **社会におけるこどもの人権**
~こどもが安心して暮らせる社会の実現をめざして~

講師 **雁金 準一** さん
(公財) 兵庫県人権啓発協会 研修講師

ビデオ鑑賞 **「あなたのいる庭」・講演**

南野 陽子さん
主演

音声・字幕: 日本語
(公財) 兵庫県人権啓発協会発行の資料からの転載
企画: 兵庫県・公益財団法人兵庫県人権啓発協会

【あらすじ】
阪神・淡路大震災で夫と幼い娘を亡くし、心を閉ざしたまま生きる主人公・和佳奈と児童養護施設で暮らしていることで受ける偏見に悩む実結(16)の物語。

豊岡支部
竹野支部
合同事業

第2部

人権 音楽とお話のつどい

14:40~15:50



テーマ **生きるを考える**
~苦難を乗り越えて見つけた幸せ~

講師 **さくら いりょうこ** さん
(オカリナ奏者・著者)

「24時間テレビ」
「奇跡体験アンビリバボー」
に出演経験あり

オカリナ
演奏あり

大阪音楽大学在学中、難病クローン病を発症。度重なる手術や入院により人生に挫折、その後合併症による二度の敗血症から生還し、「生きるか死ぬか」の選択を通じて「今ある幸せ」によりやく気づく。講演では、「あなたは本当に幸せに向いて生きていますか?」と問いかけ、聴衆に自分で選ぶ大切さを伝えている。

以下の申込フォームからお申し込みください。

※空きがある場合は当日参加が可能です。(電話申込可 TEL 23-0341)

URL <https://toyooka-city.form.kintoneapp.com/public/shiminhureainotsudoipart1>



- 豊岡市営豊岡駅前駐車場をご利用された方は無料券をお渡ししますので、駐車券を市民プラザ事務局までお持ちください。
- 一時保育(生後8か月以上小学生以下)を希望される方は、8月8日(金)までに申込フォームからお申し込みください。

主催: 豊岡市 豊岡市人権教育推進協議会 後援: 豊岡市教育委員会

問合せ: 豊岡市多様性推進・ジェンダーギャップ対策課

TEL 0796-23-0341 FAX 0796-24-8114 E-mail diversity@city.toyooka.lg.jp